

科目名	音楽	英文表記	Music	2016/3/22			
科目コード	1012						
教員名:新垣 寿賀子 技術職員名:				作成			
対象学科/専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間	
全学科	1年	選	履修	1単位	演習	後期	
科目目標 【MCC目標】	科目全体の目標 【IX-A(主体性)】 歌唱を通して生徒一人一人に発声法の基礎や統一した音色の習得を目指す。 芸術歌曲に取り組み歌詞及び曲想を理解し、表現力を身につける力を育てる。						
総合評価	評価基準は、実技(発表)と授業態度・出席状況を踏まえ平均で60%を合格とするが、意欲的・積極的な授業態度を重要視する。						
科目達成度目標とJABEE目標との対応	目標割合	科目達成度目標(対応するJABEE教育目標)	達成度目標の評価方法	ルーブリック			
				理想的な到達レベル(優)	標準的な到達レベル(良)	最低限必要な到達レベル(可)	セルフチェック
	50%	① 【合唱】声によるハーモニーの響きを味わい、歌うことの楽しさを感じ取る。	自分の声や周囲の声を良く聴きあって美しいハーモニーを目指しているかをチェックする。	音程がしっかりしている。声が良い。一つの曲を皆で完成させるという意欲・協調性。	声が良い。一つの曲を皆で完成させるという意欲・協調性。	一つの曲を皆で完成させるという意欲・協調性。	
	35%	② 【歌唱】発声法や言葉の響かせ方、また歌詞の内容を理解することで表現力を身につける。	積極的に声を出しているかをチェックする。	歌唱表現を積極的に取り入れている。正しい姿勢で声を出している。歌詞を暗譜している。	正しい姿勢で声を出している。歌詞を暗譜している。	歌詞を暗譜している。	
15%	③ 【楽典】曲を通して音楽の基礎知識を学ぶ。	実技を通して楽譜を理解しているかをチェックする。	音楽用語の習得。音符記号の習得。正確なリズムの習得。	音符記号の習得。正確なリズムの習得。	正確なリズムの習得。		
本科・専攻科教育目標	1	2	3	4			
	○	◎					
評価方法と評価項目および関連目標に対する評価割合							
	目標との関連	定期試験	小テスト	レポート	その他(演習課題・発表・実技・成果物)	総合評価	セルフチェック
評価項目		0	0	0	100	100	
基礎的理解	①②③				70	70	
応用力(実践・専門・融合)						0	
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)						0	
主体的・継続的学修意欲	①②③				30	30	
授業概要、方針、履修上の注意	歌うことによって感性を高め豊かな表現力が身につく授業を目指します。正しい発声・呼吸法を習得するための授業を前半に行います。合唱と歌曲では個人レッスンを交えながら曲を完成させる喜びを実感できる授業を行いたいと思います。試験は行わず後半に行う実技発表と授業態度で評価します。						
教科書・教材	適宜用いる。						

授 業 計 画					
週	授 業 項 目	時 間	授 業 内 容	自学自習 (予習・復習)内容	セルフ チェック
1		2			
2		2			
3		2			
4		2			
5		2			
6		2			
7		2			
8	前期中間試験(行事予定で過変更可)	2			
9		2			
10		2			
11		2			
12		2			
13		2			
14		2			
15		2			
期末	期末試験	[2]			
16	ガイダンス	2	ガイダンス、声の出し方の説明		
17	発声・呼吸法	2	発声・呼吸法の練習		
18	発声・呼吸法	2	発声・呼吸法の練習		
19	合唱	2	パート分け、パート練習		
20	合唱	2	パート練習		
21	合唱	2	全体練習		
22	歌曲	2	芸術歌曲に親しむ		
23	歌曲	2	芸術歌曲に親しむ		
24	歌曲	2	芸術歌曲に親しむ		
25	オペラ鑑賞	2	DVD等を用いてオペラ鑑賞する。		
26	合唱	2	パート分け、パート練習		
27	合唱	2	パート練習		
28	合唱	2	パート練習		
29	合唱仕上げ	2	全体練習		
30	歌唱	2	実技発表準備		
期末	期末試験	[2]	実技発表		
学習時間合計		30	実時間	22.5	
自学自習(予習・復習)内容(学修単位における自学自習時間の保証)				標準的所用時間	
①				各2時間×30回	
②				各5時間×2回	
③					
備考欄					

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)